



東京都立多摩桜の丘学園学校だより



令和7年6月16日発行 第4号
多摩市聖ヶ丘1-17-1
電話 042-374-8111
発行者 校長 西田 良児



ICT 充実に向けて

副校長 平岡 誠一郎

新年度が始まってから、早くも2か月が経ちました。4月の入学・進級からの慌たしさも少しずつ落ち着き、子どもたちの笑顔や安心した表情が、日々の活動の中に多く見られるようになってきました。

今後は、梅雨の時期に入り、体調を崩しやすい時期でもあります。御家庭でも、健康管理には、御留意いただき、子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、御協力のほどよろしくお願いします。

さて、東京都教育委員会では、学校と保護者の間のコミュニケーションツールとして Classi を推奨しており、本校においても今後導入を進めてまいります。Classi はシステム配信の機能が充実しており、本校では、まず7月から Classi にて、学校便りや学年通言などのお便りをデジタル配信することを予定しています。プリントでの配布からデジタルでの配信に変更することで、ペーパーレス化等が促進できるなど、印刷から配布までに生じる労力とコストを大幅に削減できます。また、配信を受ける保護者の皆様にとっても以下のメリットがあると考えます。

Classi の長所

1. 保護者限定での配信になることから、学校内の情報をこれまで以上に発信しやすくなる。
2. 大きなファイルやデータを一度に送れる。
3. 過去に配信されたデータを見返すことができる。
4. 小さな文字も大きくして見ることができる。
5. ホームページのリンクをクリックして見ることができる。

7月からは、当面デジタルでのお便り等の配信を開始しますが、将来的には欠席連絡や現在マチコミメールで行っているスクールバスの遅延情報などにも順次活用してまいります。

お便りの配信以外の領域において Classi の導入が決まりましたらその都度お知らせしてまいります。なお、現在、緊急時の連絡ツールであるマチコミメールは、緊急時に必要なこともあると想定しており当面維持してまいります。

Classi 導入の趣旨を御理解の上、6月2日に配布した ID パスワードを活用し、登録手続きを進めていただきますようお願い申し上げます。不明な点等は、学級担任を通じ学校にお知らせください。

東京都教育施策大綱においても、ICT の活用による「学び」が重点課題と示されており、本校においてもデジタル教材の更なる充実や、GIGA 端末、一人1台端末などの一層の有効活用など児童生徒の学びが充実するよう努めてまいります。本校の教育に御理解御協力のほどよろしくお願いします。